

令和7年度淀川区区政会議 第1回安全・安心なまち部会 議事要旨

日 時：令和7年9月25日（木） 午後6時30分～午後8時00分

場 所：淀川区役所 6階 会議室

出席者：

- 委員（9名中7名出席）

足立委員、大西委員、河野委員、佐々木（健）委員、佐々木（昌）委員、寒川委員、杉原委員

- 区役所

古川区長、畠中副区長、米田政策企画課長、吉國市民協働課長、竹田保健福祉課長、堀健康推進担当課長、天野政策企画課長代理、仲谷市民協働課長代理、笠原保健福祉担当課長代理、野崎保健副主幹ほか

内 容：

- 開 会
- 議 題
 - 将来ビジョン2029（素案）について
 - 地域福祉推進ビジョンについて
 - 区政会議におけるご意見への対応方針について
- 事務連絡・その他
- 閉 会

資 料：

【当日配付資料】

- 次第
- 委員名簿及び座席表
- よどマガ！9月号
- 淀川区区政会議 日程調整表

【事前配付資料】

- （資料1）淀川区将来ビジョン2029（素案）
- （資料2）淀川区地域福祉推進ビジョンについて
- （資料3）区政会議におけるご意見への対応方針

1. 開会

2. 議題

(1) 将来ビジョン 2029（素案）について

○資料1について説明（米田政策企画課長、吉國市民協働課長）

○意見等

- ・経営課題2について、「誰もが健やかで子育てや教育環境が充実したまちづくり」というタイトルが内容に対して違和感がある。（佐々木健委員）
⇒ご指摘の内容を踏まえ、健康づくりの部分についてあらゆる年齢が対象であることを反映した構成を考えていきたいと思います。（米田政策企画課長）
- ・経営課題1-②について、詐欺被害が増えているため、分かりやすい注意喚起資料を回覧で配布し、住民への周知をしてはどうか。（足立委員・佐々木昌委員）
- ・経営課題1-②について、特に高齢者は情報が届きにくく、コミュニケーションの場も少ないため、地域での情報共有や食事サービス時の説明とあわせて、具体的な資料があれば住民への説明や被害防止に役立つと思う。（田中委員）
⇒特殊詐欺については毎月情報提供しているが、さらに分かりやすい資料があれば今後活用・配布を検討し、警察とも連携して周知に努めます。（吉國市民協働課長）
- ・経営課題1-④について、要援護者支援について、特定の人に頼るだけでは責任の所在が曖昧になり、実際に機能しなくなると思う。役員の高齢化もあることから今後を見据え、若い世代も含めた体制作りが必要だと考える。（足立委員）
⇒いただいた意見も参考にしつつ今後検討していきたい。（吉國市民協働課長）
- ・経営課題1-④について、防災面を含め、高齢化など人口構成の違いによる地域活動が困難になりつつある地域についてどう対応を考えているのか。（杉原委員）
⇒地域ごとに状況が異なるのは認識しております、引き続き地域の皆さまのご意見を聞きながら対応していきたいと考えています。（吉國市民協働課長）
- ・経営課題3-①について、町会では高齢化が進み、活動できる人がほとんどいない状況です。町会の合併や休会を検討するものの実現が難しく、今後の運営や資金面に不安を感じています。（河野委員）
⇒大きな課題として認識はしております、地域と相談しながら今後検討していきたいと考えています。（吉國市民協働課長）

(2) 地域福祉推進ビジョンについて

- (資料1) (資料2) を用いて説明 (竹田保健福祉課長)

○意見等

・経営課題1-④について、要援護者の対応について、現在の状況では実際に何かあったとき十分な対応は困難です。マンパワーや外部との連携についての現状や考えについて教えてほしい。(足立委員・大西委員)

⇒要援護の方全員が常に日常的な支援を必要としているわけではなく、その人その人に合った避難計画を立てることが大切であり、個別避難計画をつくつていただきながら、災害時の避難経路等どう行動するべきかを事前に話し合いっていただきたいと考えています。(竹田保健福祉課長)

・経営課題1-④について、一人暮らしで地域とつながりのない方への災害時支援につながるような広報をやってもらいたい。(佐々木(健)委員)

⇒広報誌などで防災の知識など展開していくことが重要と考えています。(吉國市民協働課長)

(3) 区政会議におけるご意見への対応方針について

- (資料3) を用いて説明 (米田政策企画課長)

○意見

なし

3. 事務連絡・その他

令和7年度第2回淀川区区政会議全体会議の案内

○意見

なし